

地域医療連携室ニュース

公立阿伎留医療センターは、医の心を重んじ、患者の生命と健康と生活の質を考える良質の医療を実践し、地域医療の最適化に努力します。

発行 地域医療連携室
電話 042-558-0321(代表)
FAX 042-550-5190(直通)

新年のご挨拶 —フレキシブルな包括医療制度の構築にむけて—

院長 西成田 進

明けましておめでとうございます。諸施設、諸先生方におかれましてはそろってよい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

これまで「医療連携」「病診連携」という言葉のもとに、地域医療をいかにスムーズに機能させていくのか、ということが長い間問われてまいりました。しかし、これらの言葉の内実は、患者さんの紹介、逆紹介をめぐる医療機関どうしでの、いわば「技術的」「制度的」「機構的」な問題が中心でありました。もちろん、それはそれで患者さんにとって受診の利便性を求める声に応えるためのものではありませんでしたが、どこか医療機関中心の議論・制度改革であったように思われます。それも「病」と「診」の二点間の固定ルールであったように思われます。さてこの1-2年大きくなってきた潮流の一つに「地域包括医療制度」があります。ここにはこれまで受診に関する患者さんの「利便性」の問題というよりは、より深刻に高齢化社会の長い「老後」という時間軸の中で「患者さんはいったいどこへいったらよいのか」という問題が内包されております。極端な高齢化の意味するところは、「急性期疾患」を脱した患者さんは決して健康なもとの生活に復するのではなく、そこでもまた年齢に伴った慢性障害をかかえ、寝たきりであり、しばしば認知症を合併しており、そしてまた急性期疾患の繰り返しによる「急性期病棟」への「舞い戻り」の問題を有しております。すべての関係者（医師、患者、家族）が望む「在宅」は、医療の理想的な最終提供場所ではありますが、現実には決して健康な生活が長期間保障される場所ではありません。急性期を一時的に脱した後、患者さんはどのような医療・介護の提供場所（施設）に落ち着くべきでしょうか。私は現在生じているある種の地域包括医療制度に伴う混乱が弊害だけであるとは思いません。患者さんは「どこか」に落ち着かなくてはなりません。またその健康の状態によってはフレキシブルに移動しなければならない存在になってきております。高齢化社会にあって患者さんは「移動」するものであり、また患者さんからみて「送り主医療機関」と「受け取り医療機関」は決して固定のものではありません。このような現状を背景に、医療現場関係者の「必死さ」に比べてこの状況に対する

国民一般の危機意識の無さが気になります。行政当局には包括医療制度支えているすべての関係機関・関係者が経営・経済面で決して困窮することの無いように求めざるを得ません。

本年もまた、このような状況に対する「大きな視点」「ボランティア精神」そして「経営的視点」をあわせて、皆様との連携を深めてまいりたいと思います。本年もまたよろしくお願い申し上げます。

平成27年度登録医、登録歯科医、地域先生方との情報交換会について（ご報告）

11月30日（月）午後7時30分より、あきる野ルピアにおいて、平成27年度登録医、登録歯科医、地域先生方との情報交換会が開催され、地域医療機関の先生方19名にお集まりいただきました。

また、当医療センター側からも、22名の医師、歯科医師が出席し、2題の症例発表後に、平成27年1月以降に採用となった新任医師、歯科医師計4名をご紹介させていただきました。その後、地域の先生方より、救急診療、登録医プレート、婦人科の診療体制、紹介した患者さんが他院へ転送された場合の連絡方法など当医療センターに対する貴重なご意見、ご要望を承りました。地域医療連携室を中心にひとつひとつ課題を解決できるよう、努力していきますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



小机クリニック
小机敏昭先生



近藤医院
近藤之暢先生



草花クリニック
下村 智先生



葉山歯科医院
葉山 裕先生



（演者） 緩和ケア科
森 尚子先生



（演者） 腎臓内科
梅津 道夫先生



開会の挨拶
企業長



閉会の挨拶
院長

眼科診療体制の変更について（お知らせ）

このたび、諸般の事情により、平成28年1月より、眼科の診療体制が変更となります。午前中の診療はなくなり、午後2時からの診察となります。

なお、地域の先生方からの紹介患者さんについては、**午後2時から専用枠**を設けておりますので、急を要する方以外は、FAX予約をご利用くださるようご協力をお願いいたします。予約時には、情報提供書は不要です。当日患者さんに持参させて下さい。

診 療 日	月曜日～金曜日（変更なし）
受付時間	午後1時から午後2時30分まで
診療時間	午後2時から
紹介患者さん専用枠	月・火・水・金 午後2時～ 1日2名様まで ※ 水曜日がオペ日です。木曜日の専用枠はありません。

※ 予約外での来院も可能ですが、かなりの待ち時間が予想されますので、紹介状をお渡しする際に、ご説明ください。

平成27年度医療・介護・福祉施設との情報交換会について（お知らせ）

平成27年度 医療・介護・福祉施設との情報交換会を
平成28年1月25日（月）午後6時30分から、あきる野ルピア3階ホール
にて開催いたします。

内容は、以下の通りです。

- （1）放射線科からのお知らせ
- （2）症例発表

「 急性期～回復期医療を当院で行い、在宅生活を継続している症例
～より良い連携に向けて～」

- ※ 療養型病院・介護施設・福祉施設等の皆様には、別途ご案内を発送しております。
- ※ 地域の先生方で、ご興味のある方は地域医療連携室まで、ご連絡下さい。
- ※ 内容は12月時点でのものです。一部変更になることもありますので、あらかじめご了承下さい。

平成27年度地域の看護・介護職の皆様を対象にした勉強会について（お知らせ）

★地域医療連携室では、地域の看護・介護職の皆様を対象にした勉強会を計画しており、そのうち第3回を10月30日（金）に「インフルエンザ・ノロウイルスへの対応について」をテーマに、当医療センター講堂において、開催いたしました。

担当：百戸 直子（看護部 感染管理認定看護師）



★次回は 平成28年1月15日（金）18時30分より、当医療センター講堂にて、「ADLについて ～ADLの概念と評価および援助について～」をテーマに開催予定です。

担当：細野 直子（リハビリテーション科技師長 理学療法士）

※ 療養型病院・介護施設・福祉施設等の皆様には、別途ご案内を発送しております。

歯科口腔外科からのお知らせ

インフルエンザの季節になってまいりましたが、各種予防接種を受けてから1ヶ月間は、**抜歯等の手術は受けられません**。ただし、緊急性の高い場合は、医師の判断により、実施いたします。

ご不明点は、歯科口腔外科外来にお問い合わせください。

電話 042-(558)-0321（代）

内線 2263・2273

紹介患者数について

11月分のご紹介患者数は475件（FAX 114件、一般361件）でした。多くの患者さんをご紹介いただき、誠にありがとうございました。FAX受診申込書、専用封筒などのお取り寄せは地域医療連携室までご連絡下さい。郵送またはお届けいたします。

電話 042-(558)-0321（代）

ニュースの内容についてのお問い合わせ

せは^{こかど}小門・神田 までお願いします。